

# 「令和5年度 糖尿病重症化予防(フットケア)研修会」プログラム

- 開催日 : 令和5年10月21日(土)・22日(日) 2日間  
 会場 : 和歌山県看護協会 看護研修センター  
 対象者 : 受講資格は、募集要項参照  
 定員 : 30名  
 方法 : 講義 8時間、演習(デモンストレーション・実技・グループワーク・発表) 8時間  
 目的 : 糖尿病看護におけるフットケアの意義を理解し、評価方法と実践の技術を身につける  
 目標 : 1. 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する  
 2. 糖尿病患者の足病変の病態生理、治療を理解する  
 3. 糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ  
 4. 糖尿病患者へのフットケアの技術を学ぶ  
 5. 糖尿病患者の事例検討を通して、フットケアにおけるセルフケア支援を理解する  
 6. 予防的フットケアを実践するためのシステム構築について考えることができる

## 1日目

研修日	時間	科目名(テーマ)	ねらい	内容	講師
1日目 (10/21)	講義1 9:00~10:00	1. 糖尿病患者の療養を支えるフットケア	糖尿病重症化予防のフットケアの基礎と意義について理解する	1) 糖尿病患者への足への関心 2) 足の状態を共通理解するための働きかけ 足を見る、足に触れるということ 足を見るのを促す、足に触れるのを促すということ 3) 足のケアを通して患者の生活を理解すること 4) 療養を支えるフットケア～継続していく大切さ～ 予防的フットケアの意義	紀和病院 糖尿病看護認定看護師 山崎亨子
	講義2 10:10~12:10	2. 糖尿病患者の足病変～病態生理から治療まで～	足潰瘍・足趾・下肢切断 既往・閉塞性動脈硬化症・糖尿病性神経障害等の糖尿病足病変ハイリスク要因の病態生理、治療を理解する	1) 動脈硬化性疾患と危険因子の考え方 2) 高脂血症・高血圧症・糖尿病 3) 治療 4) 糖尿病足病変とそのリスク要因	和歌山県立医科大学附属病院 准教授 古田浩人
	講義3 13:00~14:30	3. 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント①	患者の足病変を予防するために足の状態、生活状況、セルフケア状況等を理解し、患者のおかれているリスクを理解する	1) 足の状況 皮膚の状態・・・汚れ、足・皮膚・爪・浮腫 神経障害・・・自覚症状・ツール(モノフィラメント、音叉など)を使ったアセスメント 血流障害・・・観察項目、検査 2) 全身状態 足に影響する姿勢、歩き方など 高血糖、低栄養、免疫低下、基礎疾患など セルフケアに影響する身体状況・視力低下 3) 生活状況 仕事や趣味、圧迫やずれ、血流障害、清潔が保ちづらい、危険が及びやすいなどの原因となる生活状況 4) セルフケア状況 フットケアへの理解、足への関心、足の問題に関する経験、清潔習慣、サポートパーソンの有無	四天王寺大学 在宅看護領域 糖尿病看護認定看護師 金本純子
	演習1 14:40~16:10	4. 演習1 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント	糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ	1) DVD、実技 ①足の観察 ②神経障害、血流障害の程度を把握(タッチテスト、アキレス腱反射の有無、足背動脈の触知) ③靴の観察 2人ペアになって足の観察、神経障害、血流障害の有無を把握し、生活状況とセルフケア状況を確認する	四天王寺大学 在宅看護領域 糖尿病看護認定看護師 金本純子 ファシリテーター: 小畑香寿美、山本美子 山崎亨子、高水佳代
	演習2 16:10~17:40	演習2 事例分析と評価① (グループディスカッション まとめ)		1) 事例の説明 事例に対してのリスクの評価と問題点の抽出(グループディスカッション)	和歌山県立医科大学附属病院 糖尿病看護認定看護師 山本美子 ファシリテーター 小畑香寿美、金本純子 山崎亨子、高水佳代
	講義4 17:40~18:10	5. 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント②	患者の足病変を予防するために足の状態、生活状況、セルフケア状況等を理解し、患者のおかれているリスクの評価と問題点の抽出方法を理解する	1) リスクの評価と問題点の抽出方法の解説	和歌山県立医科大学附属病院 糖尿病看護認定看護師 山本美子

# 「令和5年度 糖尿病合併症重症化予防(フットケア)研修会」プログラム

## 2日目

研修日	時間	科目名(テーマ)	ねらい	内容	講師
2日目 (10/22)	講義5 9:00～10:30	1. フットケアの実際 予防のためのセルフケア 支援	患者のおかれている状況 やリスクの評価をもとに、 その患者に適したフットケ アの実践ができ、セルフ ケア支援につなげること ができる	1) 予防のためのセルフケア支援  2) ①清潔を保つ②乾燥を防ぐ③蒸れを防ぐ④圧迫・ず れを防ぐ⑤血流を保つ⑥危険を避ける  3) 足病変悪化防止のための方法①胼胝・鶏眼へのケ ア②爪(爪の肥厚・陥入爪)へのケア③白癬のケア  4) セルフケア支援のためのポイント	済生会有田病院  糖尿病看護認定看護師  小畑香寿美
	演習3 10:30～11:00	2. 演習3 フットケアの実際①		1) フットケアの実際  糖尿病患者へのフットケアの技術  (DVDとデモンストレーション)	橋本市民病院  糖尿病看護認定看護師  高水佳代
	演習4 11:00～12:30	演習4 フットケアの実際②	フットケアの実際を理解 する	1) フットケアの実際  二人ペアになって演習  ①患者の足を見る・触れる ②アセスメントをする ③必要なケア内容を検討する ④処置を行う・・・爪垢の除去・爪切り・やすり・角質ケ ア・胼胝削り ⑤セルフケアに向けての支援	四天王寺大学 在宅看護領域  糖尿病看護認定看護師  金本純子 ファシリテーター: 山本美子 山崎亨子 小畑香寿美 高水佳代
	演習5 13:20～15:00 15:10～16:20	演習5 事例分析と評価②(ケア 計画立案)		1) 事例分析と評価  グループディスカッション・・・足病変のアセスメント・ ケア計画立案と発表  総評	紀和病院  糖尿病看護認定看護師  山崎亨子  ファシリテーター: 山本美子 金本純子 小畑香寿美 高水佳代
	演習6 16:30～17:20	演習6 まとめ 今後の糖尿病重症化 予防(フットケア)の活 動に向けて	自施設においてフットケ アを実践するための方略 を考える	1) 今後の自施設での活動計画・取り組みについてグ ループディスカッション	四天王寺大学 在宅看護領域  糖尿病看護認定看護師  金本純子 ファシリテーター: 山本美子、山崎亨子 小畑香寿美、高水佳代
	講義6 17:20～18:10	3. 糖尿病合併症重症化予 防におけるフットケアの評 価と今後の課題	糖尿病合併症重症化予 防におけるフットケアの評 価と今後の課題を理解 し、予防的フットケアを実 践するためのチーム作 り、システムの構築につ いて考える	1) 診療報酬における糖尿病重症化予防(フットケア)の 位置づけ  2) 予防的フットケアを実践するためのチーム医療及び システム作り	四天王寺大学 在宅看護領域  糖尿病看護認定看護師  金本純子

企画責任者 : 小畑香寿美